

# わらび WARABI

# 市議会 だより

No.213

2021・3

編集

蕨市議会広報広聴委員会  
TEL/048-433-7733  
FAX/048-432-7991  
Eメールアドレス  
gikai@city.warabi.saitama.jp



北町公園(北町1丁目)



市民公園(塚越5丁目)



郷南公園(錦町2丁目)



下蔵公園(中央7丁目)



南町桜並木(南町1～3丁目)

## 目次

新型コロナ対策に関する議案を原案可決 …	P 2
12月定例会における賛否結果 ……………	P 3
頼高市長のあったか市政を問う ……………	P 4
議会報告会を開催・	
3月定例会の日程(予定)・編集後記 ………	P12

新型コロナウイルスの影響によって、お花見をすることが難しい状況ですが、せめて美しく咲く桜を見て、少しでも心をいやしていただきたいとの思いから、今回の表紙には市内5地区にある桜の写真を集めました。この困難を乗り越え、来年こそはみんなで集まって笑顔でお花見をしたいですね。



## 12月定例会における「蕨市新型コロナ緊急対策」

12月定例会では、「蕨市新型コロナ緊急対策第4弾」及び国による「ひとり親世帯臨時特別給付金」の再支給に関する一般会計補正予算案を審議し、原案のとおり可決しました。感染症対策の内容は以下のとおりです。

### ◆高齢者等新型コロナウイルス検査助成

行政検査や保険診療の検査対象とならない65歳以上の高齢者や60歳以上の基礎疾患を有する人のうち、PCR等の検査希望者に対して検査費用の一部を助成します。

### ◆濃厚接触者以外の新型コロナウイルス検査委託

感染者が身近な集団に発生し、埼玉県が実施する行政検査や保険診療の検査対象とならない人について、希望者には自己負担なしでPCR等の検査を実施します。

### ◆行政検査協力医療機関支援補助

PCRセンターへの協力機関として行政検査を実施する医療機関に対し、体制整備の支援として1医療機関あたり10万円を給付します。

### ◆市立病院における医療体制の充実

- ①「埼玉県指定 診療・検査医療機関」の指定病院として、発熱患者に対し、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの両方の診療・検査に対応できる体制を整備します。
- ②新型コロナウイルス感染症とインフルエンザを同時に検査する検査キットを導入します。
- ③検査スタッフが安全に検査を行えるように安全キャビネットを設置します。

### ◆高齢者等インフルエンザ予防接種無償化の延長

65歳以上の高齢者や60歳以上の基礎疾患を有する人に対するインフルエンザ予防接種について、無償接種期間を市独自で1ヵ月延長し、1月末までの実施とします。

### ◆新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業

保育園をはじめとする児童福祉施設が取り組む新型コロナウイルス感染対策への支援として、国・県の補助金を活用し、1事業あたり最大で100万円を補助します。

### ◆ひとり親世帯臨時特別給付金

ひとり親世帯を支援するために、令和2年6月分の児童扶養手当受給者であるひとり親世帯に、1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を再支給します。

## 蕨市新型コロナ緊急対策 第5弾

令和3年1月27日に「蕨市新型コロナ緊急対策第5弾」が示されました。その内容は以下のとおりです。

### ◆高齢者施設等従事者に対するPCR検査委託事業

高齢者や障害者が入居する施設等でのクラスターを未然に防止するため、市内すべての施設従事者を対象に、月1回（計2回）のPCR検査を無料で実施します。

### ◆市立病院の医療体制強化支援事業 **3月定例会に提案され審議中！**

新型コロナウイルス感染症対応をはじめ、地域の中核病院として、安全で安定的な医療を継続的に提供していくため、医療体制強化に向けた支援を実施します。

### ◆蕨市フードパントリー補助事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響から収入が減少し、生活が困窮している世帯に、食料（150世帯分）の配布と生活相談を2月・3月に1回ずつ開催します。事業を実施する蕨市社会福祉協議会に補助金を支給します。

### ◆蕨市電子商品券支給事業 **3月定例会に提案され審議中！**

全世帯の家計を応援し、市内の消費拡大を通じて、地域経済の活性化、市内事業所への支援を図るため、全市民に1人3,000円の電子商品券を支給します。

### ◆新型コロナワクチン接種事業

市民の皆さんへのワクチン接種に向け、接種券等の印刷やコールセンターの設置、システム改修など、接種体制を構築して全庁を挙げて事業を推進します。医療従事者への接種を優先して行い、その後、高齢者への接種が開始される予定です。

# 令和2年12月定例会 新型コロナウイルス対策に 関する議案を原案可決！

## 定例会の概要

令和2年12月定例会は、仮設庁舎に移転して初めて開催される議会となりました。会期は、11月26日から12月16日までの21日間で行われ、初日には市長報告等が行われました。続いて11月30日には、議員の期末手当を削減する議員提出議案が提案され、条例案3件・人事案2件とともに先議し、原案のとおり可決・同意しました。

一般質問では、15人の議員が新型コロナウイルス対策などの市政の重要課題を取り上げ、執行部の見解を問いました。（4～11ページ参照）最終日には、陳情1件を不採択としたほか、新型コロナウイルス対策として追加提案された補正予算案を含む14件の市長提出議案を原案のとおり可決しました。また、議員報酬を削減する議員提出議案が追加提案され、原案のとおり可決して閉会となりました。

## 令和2年12月定例会における議案等に対する賛否結果

議案番号	議案名	令政 クラブ	日本 共産党	公明党	日本維新の 会：無所属 連合	立憲 民主党	無所属 (小林議員)	無所属 (榎本議員)	結果
陳情第6号	日本政府に核兵器禁止条約に参加を求める意見書の提出を求める陳情	×	○	×	※ 下記参照	○	×	○	不採択
議案第69号	市長等の給与の臨時特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第70号	会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第71号	市長及び副市長の諸給与支給条例及び蕨市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第72号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第73号	令和2年度蕨市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第74号	令和2年度蕨市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第75号	令和2年度蕨市介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第76号	令和2年度蕨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第77号	令和2年度蕨市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第78号	監査委員の選任の同意について	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第79号	教育委員会委員の任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第80号	工事委託協定の締結について（丁張下青木跨線道路橋修繕工事委託）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第81号	蕨市民会館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第82号	蕨市総合社会福祉センター内社会福祉施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第83号	蕨市立文化ホールくるる及び蕨市立旭町公民館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第84号	蕨市民体育館及び蕨市プールの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第85号	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第86号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第87号	令和2年度蕨市一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
諮問第1号	審査請求に係る諮問について	棄却	棄却	棄却	棄却	棄却	棄却	棄却	棄却すべきものと答申
議員提出議案 第5号	蕨市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案 第6号	蕨市議会議員の議員報酬の臨時特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※中野議員× 三輪議員○ ◆議案第69号・73号、諮問第1号については質疑が、陳情第6号、議案第72号については討論が行われました。質疑・討論の詳細内容は蕨市ホームページの「蕨市議会」からご覧になることができます。

### 12月定例会の 主な議案の内容

#### ◆市議会議員の期末手当及び 報酬を減額

人事院勧告に準じた市長等を初めとする職員の期末手当の改定を踏まえ、市議会議員の期末手当について、今年度から0.05月分を減額します。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、感染症対策を初めとする経費の財源を少しでも捻出する必要があることから、市議会議員の報酬について、本年1月から3月までの3か月間、報酬月額額の10%を減額します。

#### ◆諮問第1号

##### 「審査請求に係る諮問について」

今定例会では、本市議会では初めての事案となる議会への諮問が行われました。

諮問の内容は、民間企業のビルで漏水が発生し、漏水に係る料金の減免を求める申請書が提出されましたが、本市水道部は、水道使用者が適切な管理をしていたとは認められないとして、減免を認定しないこととしました。この決

定が不服として審査請求がなされ、この審査請求について、議会としての意見を述べる必要があるというものです。

この諮問を受け、市議会では、本会議や委員会での慎重な審議を行い、本件の審査請求は「棄却すべき」とし、その旨を市に答申しました。

#### ◆「指定管理者の指定」 議案4件を原案可決

令和3年4月から令和8年3月までの指定管理者に選定された事業者について議会で審議を行い、次の事業者が指定管理者に指定されました。

##### 蕨市民会館

一般財団法人 蕨市施設管理公社

蕨市総合社会福祉センター内社会福祉施設

社会福祉法人 蕨市社会福祉協議会

蕨市立文化ホールくるる・蕨市立旭町公民館

一般財団法人 蕨市施設管理公社

蕨市民体育館・蕨市プール  
シンコースポーツ・毎日興業共同事業体

# 頼高市長のあったか市政を問う

## 一般質問

12月定例会では10・11・14日の3日間で15人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



議長  
前川 やすえ



質問席

## 一般質問

今井 陽子 議員（令政クラブ）

### 高齢者福祉サービスの充実について 緊急・医療情報カードの見直しを

**議員** 緊急・医療情報カード

は、平成23年12月から、原則として65歳以上の高齢者に配布が始められた。記載される情報は、氏名・性別・生年月日・緊急連絡先・かかりつけの医療機関となっている。他市で使用している情報シートには、本市のカードの記載情報のほかに、既往症、服用薬などを書き込む欄がある。本事業の実施に至った経緯はどのようなか。

**健康福祉部長** 県の補助事業

として実施したもので、マブネット式の緊急・医療情報カードに緊急連絡先やかかりつけの医療機関などの情報を記入して冷蔵庫に張り、迅速な救急・医療活動や情報伝達に役立てるものとなっている。

**議員** 現時点での運用・利用状況はどのようなか。

**健康福祉部長** これまで介護保険室や地域包括支援センター等、さまざまな機会をとりえて配布しているが、間もなく現行のカードがなくなるこ

とから、他団体の取り組みなども調査し、効果的で財政負担の少ない方法を研究したい。

**議員** 他市では、65歳以上のひとり暮らしの高齢者や65

歳以上の高齢者のみの世帯において、健康上、不安のある方の医療・救急情報を市に登録し、救急搬送の際に消防組合から救急隊に情報提供されるシステムを運用している事例もある。医療ネットワークのIT化も視野に研究を進めながら、緊急・医療情報カードをよりよいものへ見直しをしていただくよう要望する。

### 道路の劣化と修繕について

**議員** 中央3丁目の中央公園

北側に位置し、中央浄水場通りから県道川口蔵線までを結ぶ市道33-18号線は、マンホールのふたや埋設されている止水栓などのふたの部分が数センチメートル突出していたり、防犯灯の根元が陥没している箇所もある。路面性状調



いまい ようこ

査での評価はどうか。また、この危険箇所の修繕についてどのように対応するのか。

**都市整備部長** 平成26年度に

実施した路面性状調査では、当該路線の全区間で低い評価となっているが、自動車の通り抜けができない道路であり、改修の優先度を考慮すると、部分的な補修対応を考えている。マンホール等の段差が生じている箇所については、危険度の状況に応じて、適宜補修等を行いたい。また、陥没箇所については、担当のほうで既に対処した。



安全に通行できるように改修を求める（中央公園北側の市道）



## 新型コロナウイルス緊急対策 地域活性化・消費者応援事業について

【議員】二廠市新型コロナ緊急対策第3弾」で実施した地域活性化・消費者応援事業は、PayPay株式会社と連携

490万円、飲食業が約1630万円、サービス業が約570万円、その他が約60万円となっている。
---

**議員** 利用できない市民からの不満の声はなかったか。

スマートフォ

ンやキャッシュレス決済に不慣れな方のために、使い方相

PayPay

株式会社との契約により、件数の開示はされていないが利用者は事業実施前に比べ約3.2倍に、1人当たりの利用回数も約1.7倍に、それぞれ向上したとのことである。

**市民生活部長** 消費者への還元額は約4767万円、決済総額は約1億9900万円と還元額の約4.1倍となった。

**議員** 消費者が利用した業種別の実態はどのようなか。

**市民生活部長** 還元総額が大  
きかった順に、小売業が約2



中学校183人の計510人であり、このうち新型コロナウイルスを理由とした申請は19件であった。

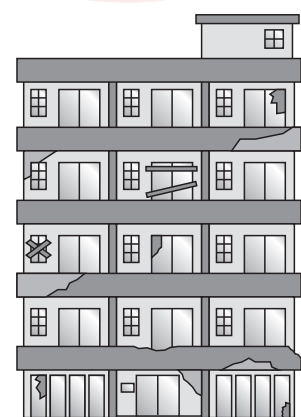
南小学校体育館前の  
舗装修繕について

**議員** 車両出入り口のし型側溝の修繕はどうか。

**教育長** がたつきが生じていることは教育委員会でも承知している。道路担当課において修繕等が行われる際にはがたつきが出にくい構造にしていたくよう協議したい。



あつたか市政を問う



老朽化マンションの  
適正管理のために実態調査を

**総務部長** 歳入では市税等の大幅な減収が避けられない中、歳出では社会保障経費の増が続くほか、市の優

やわだち掘れが多く見受けられ、緊急性の高い箇所については、適宜、部分的な補修で対応してきている。また、藤高北通りについては、路線全体の劣化の進行が著しいことから、補修の優先度を見直し、実施に向けて検討している。

**議員** 本年6月に成立した改正マンション管理適正化法等は、マンション管理の適正化を図ることで、老朽化に伴う問題の解決を目的とし、公布後2年以内に施行されるが、まず市内すべてのマンションについて、実態調査を実施すべきと考えるがどうか。

とができる制度が創設されており、管理組合による適正な維持管理の促進につながるものと認識している。マンションの実態調査については、計画を作成する上では重要なことと認識しているので、その手法、内容等についても、調査・研究していきたい。

先課題である市庁舎の建て替えや土地開発公社の経営健全化に加え、コロナ対策費用に多額の財源が必要となることから、各事業の優先順位を厳しく選択するとともに、行政課題に対し、最少の経費で最大の効果を上げる必要があると考えている。

一関和一議員（立憲民主党）







## 一般廃棄物処理事業所における感染防止について

**議員** 市民生活を維持する上で一般廃棄物の処理は、なくてはならない重要な役割を担っている。新型コロナウイルス感染防止のための防護に関する備品については、環境省の通達によると、自治体が提供すべきものとされているが、本市の現状はどのようなか。

**市民生活部長** 昨年5月18日に、市内の廃棄物収集を行う事業者2社及び市庁舎等公共施設において廃棄物収集を行う事業者1社に対し、サージカルマスク4000枚を提供

した。今後も感染状況を踏まえ、廃棄物収集事業者が業務の継続に必要な個人防護員の入手が困難となった際には、本市が保有する備蓄品等の提供を含め、その確保に努める。

**議員** 当該事業所では、新型コロナウイルスの感染者が出ないように、緊張感を持って業務を行っている。事業所を守ることで市民を守ることにつながるので、ぜひ支援をしていただきたい。

**母子を守る産後ケア事業について**

**議員** 出産後に実家を頼れない母親が増えている中、地域が実家にかわる機能を果たそうと、産後の母子への心身のケアや育児相談などを行うのが産後ケア事業である。産後ケア事業の中で、自宅に赴き個別にケアするアウトリーチ型である産後ドゥーラ派遣事業が注目されている。ドゥーラとは、女性を支援する経験



ほんだ ていこ

豊かな女性のことで、産前産後の女性特有のニーズにこたえ、赤ちゃんの育児や新しい生活へのスムーズな移行を目的としてサポートを行う。本市においても当該派遣事業を実施してはどうか。

**健康福祉部長** 今後の産後ケア事業とあわせて、社会資源の状況を調査した上で、本市での活用について研究したい。

**高齢者の地域包括支援について**

**議員** 第三地域包括支援センターの公募はどのようなか。

**健康福祉部長** 株式会社やさまざまな手を第三地域包括支援センターの運営事業者として選定した。現在、4月の開設に向け、準備を進めている。

**議員** 包括区域の見直しや調整はどのようなか。

**健康福祉部長** 塚越地区を第三地域包括支援センターに変更するに当たり、中央2丁目及び7丁目を第二地域包括支援センターの担当とする。

## あつたか市政を問う

## コロナ禍から市民を守る 予算編成を

**議員** コロナ禍による市政への影響、及び予算編成方針の特徴はどうか。新型コロナウイルス感染拡大で市民の中に不安が広がる今、くらしを支える施策や未来を見通した事業は継続すべきではないか。

**総務部長** 大幅減収が避けられない中、コロナ対策費用など多額の財源が必要であり例年以上に厳しい。新庁舎建設や土地開発公社経営健全化等を優先課題としながら、市長マニフェストや「コンパクトシティ」将来ビジョン後期実現計画に基づく施策に取り組みとともに、将来にわたる自律した行政運営を図る。

**議員** 市長の見解はどうか。

**市長** 地方自治体は全国共通して厳しい状況であり、市民のくらしを守る地方への国からの財政的支援は欠かせない。他の市長と連携し強く求める。また、コロナ禍の中こそ、市民に最も身近な存在である蕨市としてくらしや営業を守る「あつたか市政」の真価を発

揮する時期と考える。市民の皆さんとともに、市長を先頭にこの難局を乗り越える決意。

**地域経済対策について**

**議員** 小規模企業者応援金第3弾を実施する考えはないか。

**市民生活部長** 検討したい。

**議員** 日本共産党市議団が提案してきた（仮称）商店等リニューアル助成制度の方向性や基本的な内容は、「小規模企業者新型コロナウイルス対策支援事業」に反映されていると認識するが、いかし方や運用等で違いがある。コロナ禍で次の

一手が問われている事業者にとつて、きめ細かで使い勝手の良い制度、厳らしさを生かした制度、コンサルティングに力点を置いた制度として改めて検討する考えはないか。

**市民生活部長** 商工会議所と協議を重ね、持続化補助金とのすみわけや、専門家による診断など、より厳らしい制度として検討を進めたい。

**コロナ禍の下での介護事業**

**議員** 市民団体の介護事業所アンケートには、様々な不安や要望が記されていた。市として地域の事業所の状況を把握し、支援すべきではないか。

**健康福祉部長** 県と市がそれぞれ所管する事業所を把握している。連携を取り支援につなげ、安定してサービスを提供できるようにしたい。

**ほかに** 「埼玉県国保運営方針の問題点と本市の対応」「高次脳機能障害への支援と計画」について質問。



コロナ禍から地域経済を守り、活性化につなぐ対策が必要（写真は駅前通り）



すずき さとし

## 来年度予算編成 市民の負担増となる値上げなどはしない

**議員** 来年度の税収が厳しい見通しだ。財政調整基金の残高はいくらで、取り崩しができるのか。

**総務部長** 残高は15億6千万円。目安として、本市の標準財政規模143億円の10%を確保して運営してきている。

**議員** 来年度の予算編成に当たっては、市民の負担増となる値上げや、喜ばれている事業の廃止等はないようにしてもらいたい。

**市長** 市税収入の大幅な減少が予想されるが、市民の生活を支えることが「あつたか市政」の真価が発揮されるときであるので、指摘の点も踏まえ、予算編成に当たりたい。

### オリンピック延期の影響は

**議員** オリンピックの延期に伴う市の取り組みは。

**総務部長** 感染対策を前提に、延期前と同様に行っていく。

**議員** 小・中学生の一部を観戦させるなどの予定はどうか。



聖火リレーに備えきれいに整備された旧中山道

**教育長** 延期になっても同じ枚数が本市に配分されるので、予定に変更はない。

**総務部長** 児童・生徒の聖火リレーの観覧は、国から示されている感染対策を踏まえ、教育委員会と検討する。

**議員** しつかりした対策を。メディア等のアンケートではオリンピックは「中止に」と考える方が「開催すべき」を上回っている。多くの人が開催すべきでないと思っていて、も実際に行われる場合、市の機運醸成についての考え方は。

**総務部長** 協働事業の活用な



えのもと かずたか

ど、機運醸成の取り組みを進めていきたい。

### 女性の自殺が増えている本市の対応は

**議員** コロナの影響で女性の自殺者が増えているとの報道がある。市内の状況は。

**健康福祉部長** 平成30年度令和元年度がそれぞれ男女合計で9人。確定値ではないが、令和2年度が4月から10月までで8人。うち男性6人、女性2人。

**議員** 近年の市内での傾向を見ても、1位は60歳以上の男性だが、2位は20〜39歳の女性だ。DVなどから自殺に至るようであるが、特徴的な層に対する対応はどのように行っているのか。

**健康福祉部長** 市が策定した自殺対策計画の中で、目標を掲げ、各セクションが連携しながら対策を行っている。

**議員** セルフネグレクトなども含め、寄り添った対応をお願いします。

## 一般質問

## 外国人児童・生徒の不就学問題について総合的に問う！

**議員** 外国人児童・生徒には、憲法第26条の就学義務がない。文部科学省の調査で、全国で不就学または就学状況が確認できない人数は2万人いるということが明らかになった。本市の状況はどうか。

**教育長** 現在、就学意思のないものが1名、就学状況が確認できない方はいない。

**議員** 住民登録時の保護者への就学意思確認はどうか。また、就学意思を示されなかったが、家族への、その後の就学意思の確認実施とその方法についてはどうか。



日本語特別支援教室を併設している教育センター

**教育長** 住民登録を行った際には、学校教育課の窓口にて就学の意思を口頭と書面で確認している。また、就学意思を示さず、回答を保留した家庭に対しては、後日電話連絡や必要に応じて家庭訪問し、就学の意思を確認している。

**議員** 平日の昼間に、外国籍で小学生くらいの兄弟が道端で遊んでいるのを見かける。転居しても住民登録をしないケースもあると思う。私はある一定期間以上、日本に滞在している外国人に対しては就学義務を規定化すべきと考えるが、その前に国としてやるべきことがある。不法滞在やオーバーステイをしっかりと取り締まり、すべての外国人の出入国に関する管理体制の強化や情報共有等が極めて重要であると考えているが、市長の見解はどうか。

**市長** 出入国の管理等は、国の所管であり、非常にデリケートな問題が含まれるので、私が申し上げられる状況では



なかの たかゆき

ないが、日本にいる子どもたちの学習をしつかり保障するために必要な取り組みについては、各界の方々の英知を集めて、改善に向けて努力をすることが大事だと考えている。

**議員** 戸田市では、喫煙禁止エリアでの路上喫煙等に対して、過料（2千円）を徴収するよう条例を改正した。私も蕨駅前たびたび注意しているが、一部の人は違反を繰り返している。本市でも条例改正に向け、パブリック・コメントやアンケートの実施ができないか。

**市民生活部長** パブリック・コメントについては、対象事項が要綱で定められており、条例の改正の是非といったものは適用されない。アンケートについては、市民の皆様状況を把握することは必要だと考えているので、さまざまな方法について調査・研究したい。



## 小・中学校の感染症予防対策について

**議員** 新型コロナウイルス感染症対策について、スーパーコンピュータによるシミュレーションが示され、人から発生する飛沫やマイクロ飛沫が部屋中に拡散するメカニズムが明確に表現されたことで、感染症予防策に向けた新たな取り組み方が示唆されている。空気の流れをつくるエアコンのメカニズムを有効利用することが空気環境を改善し、感染症対策につながると考えられている。現在、小・中学校に設置されている天井つり下げ型エアコンの既存のフィルターは、長期間使用可能なフィルターだが、ちりやほこりとともに付着した飛沫等も一緒に教室内に拡散されてしまう。そこで、ウイルス対策が可能なフィルターとの交換を検討してはどうか。

**教育部長** 国のマニュアルに準じて教室等の換気の徹底を図っている。抗ウイルスなどと表示されたエアコンフィルターが商品化されているが、

新型コロナウイルスへの効果は実証されていないと表示されている商品も多くあるので、国の動向や他市の事例を研究し、感染症予防に努めたい。

**議員** 抗ウイルス対策として、長期間効果が持続すると言われる銀イオンや無光チタンコーティング剤の導入はどうか。

**教育部長** 引き続き、手洗いや手指消毒、共有部分の消毒などを徹底して行うとともに、先進事例等を調査研究したい。

## 公共工事の平準化について

**議員** 建設業界の発注件数は、閑散期と繁忙期で約2倍の差があると言われている。地域の人材確保が難しく、担い手の確保も重要な課題であり、公共工事の平準化をもって企業を育てるという考え方が必要になる。市長の考えは。

**市長** 建設土木工事等を担う方々は、地域経済を支えていただくと存在であり、非常に貴重な存在だと思っている。育



ねもと ひろし



西小中学校で実施されたキャンプファイヤー

## コロナ禍における小・中学校の思い出づくり

**議員** 感染症予防に配慮しながら、修学旅行に代わる取り組みを実施してはどうか。

**教育部長** 修学旅行等は中止となったが、西小中学校ではキャンプファイヤーなどを実施し、各学校で思い出に残る代替行事の検討を行っている。

## 大石 幸一 議員（公明党） 令和3年度の予算編成について

**議員** 現在、地方が抱える財政状況は厳しく、財源不足、多額の債務を抱え、毎年起こる自然災害に対して防災・減災対策も進めなければならぬ。更には新型コロナウイルス感染症の影響で、新年度の税収が大きく落ち込むことも予想される。そのような中で、本市公明党として、市長に対して市民の側に立った170項目の予算要望を行った。新年度予算にどこまで反映されるかわからないが、期待をしたいと思っている。本市財政の現状についてはどのようなか。

**総務部長** 新型コロナウイルスによる市税収入の減が見込まれる中、歳出では、社会保障費が増加しているほか、公共施設の老朽化による維持管理費の増に加え、コロナ対策費用が増加し、厳しい状況にあるものと認識している。

**議員** 市立病院については、コロナ禍で大打撃を受け、非常に厳しい状況となっている。病院経営について、市長はどのように考えているか。

のようになっている。

**市長** 全国の医療機関で経営が悪化しており、市立病院でも上半期で大体2億6000万円の損失となっている。国からの減収補填などの支援について、市長会等を通じて求めている。市立病院では、保健所と連携しながら、コロナ対応も積極的に行っている。私としては、これからも市民の健康を守る地域の中核病院として役割を果たすことをはつきりと申し上げておきたい。

## 国土強靱化地域計画の策定について

**議員** 平成29年3月に埼玉県は地域計画を策定している。本市もそれを受けて計画を策定するとしていたが、その後はどのような検討をしたのか。

**総務部長** 県主催の計画策定に向けた勉強会に参加するなど、県計画の



市が貸与している通話録音装置



おおいし こういち

## 防犯対策 特殊詐欺について

**議員** 通話録音装置の貸与状況はどうか。

**市民生活部長** 平成30年度20件、令和元年度20件、今年度は11月末現在で13件である。

**議員** この事業は、利用者からとても喜ばれている実態がある。年間20台とのことだが、本事業を長く続けていただくと要望する。

内容や他自治体の計画内容策定方法などの研究を進めてきたところであり、こうした検証結果を踏まえ、現在策定に向けた作業に着手したところである。

## コロナ禍の克服に向けて。 市民生活への影響は

**議員** 市民生活への影響はどうか。

**健康福祉部長** 生活保護の申請・開始件数は大きな変動はない。家庭児童相談件数は昨年度より14件減少している。自殺者数は全国的に見て、女性が増加している。

**市民生活部長** DV相談はコロナによる大きな影響は生じていない。市内事業者のコロナの影響による廃業は商工会議所が把握しているところで3、4件と伺っている。

**忠恕の心で、コロナ感染拡大を抑えていく**

**議員** 世界を見渡してみると、共産中国は、強権的な体制のおかげで（実態はともかく）感染拡大抑制に成功した、と宣伝されている。他方で、自由世界の国々では、法の範囲内で対策を打っているにも関わらず、感染拡大防止に悪戦苦闘しているという現実がある。これを受けて、コロナ禍に苦しむ人々の間で、個人の人

権やプライバシーを踏みにじる、共産中国の権威主義体制への賛美や憧れの声が出始めているという驚くべき事実がある。これは、よくない。コロナ禍の一つの側面として、自由と民主政治、法治主義の底力が問われている、とも言える。人々の**忠恕の心**によって、感染拡大を防止し、物事がうまく回っていくような社会を作っていくと、私は願う。マスクをしていない人を吊るし上げたり、法を超えてお店の営業自粛を求めるような、自粛警察と同調圧力も、個人的にはおぞましい物と感ずる。必要ならば、法を改めるべきである。

接触確認アプリを活用しよう。デメリットはほとんどない。このアプリの意義、使い方を理解した上で、強制や義務付けではなく、自由な意志によって導入し、感染拡大を抑えていくように努力して



ほや たけし

いこう。

**健康福祉部長** 本市においてもホームページや広報で登録を呼びかけている。

**ワクチン流通・接種の準備は**

**議員** 早ければ年度内にもワクチンが実用化され、接種が始まる見込みである。本市の準備状況はどうか。

**健康福祉部長** システム改修及び個別通知等の印刷物の見積もりや、コールセンターの設置及び新型コロナウイルスワクチン接種のデータ入力等想定される業務の洗い出しを行っている。



## 一般質問

## コロナ禍で大変な子育て 家庭への支援拡大を

**議員** 子ども家庭総合支援拠点の設置について、目的や相談体制の充実につながるものか。虐待相談件数はどうか。

**健康福祉部長** 家庭児童相談室を児童福祉課内に移し、一体的な体制として機能強化と相談体制の充実を図る。子ども家庭支援員2名、虐待対応専門員2名、調整担当者1名を配置し、計5名体制にする。虐待相談は、昨年度210件、今年度9月末までで128件。

**議員** 市と「京都大学COI拠点研究推進機構」と「株式会社ほっこりーのプラス」と



子ども家庭総合支援拠点が設置される児童福祉課

の3者間での連携協定締結の目的やねらいはどうか。

**総務部長** 子育て支援等に関する遠隔通信や子育てAIを活用した産後うつ予防など、女性と子どもの心と体の健康サポート等の事業を推進する。具体的には、ビデオ会議システムを活用した遠隔相談の実施やAIによる相談システム構築を検討している。

**議員** 待機児童ゼロを目指しているの取り組み状況はどうか。

**健康福祉部長** 今年度、認可保育園の開設及び既認可保育園の定員拡大、小規模保育園2園の開設を行い、待機児童が大幅に減少（4月2人）したことに加え、来年4月の入園申し込み（昨年度から58人減の357人）も減少していることから、保育・子育てコンシェルジュによるきめ細やかな相談対応等により待機児童ゼロを目指していきたい。

**手話言語条例の制定を**



やまわき のりこ

**議員** 手話言語条例の制定に向けた取り組みや条例制定後の周知についてはどうか。

**健康福祉部長** 昨年度より蕨市聴覚障害者協会、蕨手話サークル、蕨市社会福祉協議会の皆さんと「手話言語条例の制定」を検討し、条例案を取りまとめた。パブリックコメント等の結果を踏まえ、3月定例会に上程したい。条例制定後は、普及啓発のリーフレットを作成。条例の目的である、全ての市民が障がいの有無にかかわらず共生できる地域社会の実現に寄与したい。

**福祉入浴券を戸市内の浴場でも利用できるよう拡充を**

**議員** 入浴券利用の拡充は。

**健康福祉部長** 戸市中町にある「一の湯」に協力依頼を行ってきたが、昨年は戸市内の他店の廃業で利用客が増加したことから「当面、蕨市の福祉入浴券利用による混乱をさけない」とのこと。引き続き、申し入れを行っていく。



## 緊急時の新年度予算編成方針について問う！

**議員** 新型コロナウイルス感染症拡大による市財政の現状と、今後の財政見通しについてはどうですか。

**総務部長** 新型コロナウイルスの影響により、市税収入の大幅な減収が避けられない中、歳出では、社会保障経費の増が続くほか、市庁舎の建て替えや土地開発公社の経営健全化に加え、コロナ対策費用など多額の財源が必要となり、これまで以上に大変厳しい見通しになるものと認識している。

**議員** 未曾有の非常事態の中、自律した財政運営が求められる



ている中で、厳しい予算編成になると思うが、新年度予算を編成するに当たっての基本方針はどのようなか。

**総務部長** 本市の財政状況を職員一人一人が深く認識し、各事業の優先順位を厳しく選択するとともに、合理化・効率化に最大限取り組み、最少の経費で最大の効果を上げること、これを前提とした施策を行うことで、「安心とにぎわい、みんなにわたる、日本一のコンパクトシティ」の実現に向けた予算を編成することとしている。

### 公共施設等総合管理の方向性について

**議員** 自治体が所有管理する公共施設は、一斉に更新時期を迎えている。対策を先送りすれば安全性にも影を落としかねない。施設のローリング手法等による公共施設の統廃合・複合化と、それに伴う土地の高度利用を考えるべきと思うがどうか。



いけがみ ともやす

**総務部長** 公共施設の更新に当たり、他の施設などの土地を利用してローリングすること、施設を継続的に利用しながら建て替えを進める有効的な手法の1つと考えている。

**議員** 仮設庁舎がその役割を終えた以降の活用方については、現時点でどのように考えているか。

**総務部長** 建物の解体工事を含むリース契約となっている。契約期間満了後は更地となり、その後の活用は未定である。

**議員** 公共施設等総合管理計画に、施設類型ごとの管理に対する個別方針は示されているが、全体の推進方針と進捗体制はどのようなか。

**総務部長** 個々の建物について、まずは長寿命化をして、総量を見ていくことをベースにし、更新の時期が来たときには、建物の利用状況等を考えつつ、実際の適正規模、再配置、公共施設の複合化なども視野に入れながら検討しなければならぬと考えている。

## 市民の命と健康を守るため、検査・医療体制の充実を

**議員** この間の対応は、

**病院事務局長** いち早く民間検査機関と委託契約を結び、6月には唾液のPCR検査や短時間で結果が出る抗原定量検査等を積極的に行ってきた。また、鼻からの検体採取1回で同時にインフルエンザの検査もできるキットを導入。検査技師が安全に検査するための「安全キャビネット」も整備し万全の体制で臨んでいる。

**議員** 濃厚接触者以外の検査についてはどうか。

**病院事務局長** 保健所との連携検査のほか、発熱者に対し、医師の判断で検査を実施している。また、このほかにも午後の時間に検査を行う予定。

**議員** 「コロナう」

**健康福祉部長** 簡単



新年度から選択制の制服になる第二中学校

な検索方法を検討していきたい。

### 多様な性が尊重される社会へ

**議員** パートナリシップ制度の検討を前に進めてほしい。市民団体の方たちはパートナーシップ制度を創設するに当たっての予算等の詳しい資料を持ち合わせている。ぜひ市民団体と連携を取りながら研修等を実施してほしいが、考えはどうか。

**市民生活部長** 提案いただいた内容は内部で調査・研究しながら検討していきたい。

**議員** 第二中学校で多様性に対応した選択制の制服を来年

**健康福祉部長** 簡単



みやした なみ

度から導入することになった他の中学校でも検討を進めてほしい。

**教育部長** 保護者の理解等や情報共有を図ってほしい。各学校においては、性の多様性の重要性を十分に認識している。二中の制服は、4月から導入の予定であり、それを踏まえ、各学校が生徒の意見や趣旨等を十分に理解し、また、機能性等も重視しながら慎重かつ丁寧に検討していく。

**議員** プロジェクトの具体的な内容と周知方法はどうか。

**健康福祉部長** 株式会社ルネサンスとの協働で、保育園での運動遊び教室や市内4つの子育て支援団体による子育て情報コミュニティ&親子運動遊び、ルネサンスや市内のスポーツ団体等が作成した運動遊び動画配信などの事業があり、今後も事業を継続し、チラシ等で周知していく。

**健康福祉部長** 簡単

# 議会報告会を開催しました

第5回となる今年度の議会報告会は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、動画配信の方法で実施しました。インターネットでは令和2年12月4日から令和3年1月3日までの期間で配信し、335件の視聴回数となりました。また、ケーブルテレビ「ウインク」では12月4日から12月10日までの期間で放映しました。ご視聴いただいた皆様、ありがとうございました。

なお、1月22日から放映する予定でありました第2部については、第1部で募集したご意見等が寄せられなかったため、行わないこととしました。



## 第1部で放映した各常任委員会の発表テーマ

### 総務常任委員会

- ①令和元年度一般会計決算状況について
- ②新型コロナウイルス感染症の現状と対策について
- ③防災対策について

### 環境福祉経済常任委員会

- 新型コロナウイルス感染症に対する
- ①経済対策について
- ②子育て支援に関する対策について
- ③医療体制の強化について

### 教育まちづくり常任委員会

- ①新型コロナウイルスへの対応について
- ②GIGAスクール構想について
- ③蕨駅西口地区市街地再開発事業・錦町土地区画整理事業の進捗状況について

## 3月定例会の日程（予定）

2月19日(金) 開 会	8日(月) 委員会・分科会
3月1日(月) 代表質問	16日(火) 一般質問
2日(火) 代表質問・議案質疑	17日(水) //
3日(水) 議案質疑・委員会	18日(木) //
4日(木) 委員会・分科会	19日(金) 委員会
5日(金) //	23日(火) 閉 会

※感染拡大防止のため、市議会の傍聴は控えていただくようお願いいたします。  
本会議はインターネット中継を実施していますので、市議会ホームページからぜひご覧ください。

## 広報広聴委員会を開催しました

11月26日(木)「議会報告会について」

12月10日(木)「3月発行号の概要・議会報告会について」

12月16日(水)「3月発行号の概要・議会報告会について」

2月9日(火)「3月発行号の最終確認・議会報告会について」

## 編集後記

人と人との接触を抑制しなくてはならないため、コミュニケーションの取り方が、仕事・学業の進め方が、大きく変わりました。市内の多くのコミュニティ団体が活動を縮小し、様々なイベントが中止となりました。そのような中でも、蕨市議会は、感染拡大を防止し、市民生活、市内事業者の経済活動を守るために、全力で活動して参りました。

まだしばらくこのコロナ禍は続きそうですが、もう少しでワクチンが実用化され、接種が始まる見込みです。蕨市議会は、令和3年度も引き続き、それぞれの信念に従って全力で活動して参ります。

さて、DXという、最近流行りのビジネス用語があります。新聞記事でも、解説無しで使われるようになってきました。何やら難しそうですが、「アナログな手続きを、デジタルに置き換えていく」ということです。更に「ただで言う」と、「人手で、手作業で、紙ベースで、時間をかけてやっていたものを」、「コンピュータとインターネットで、自動で、スバッと瞬のうちにやっていた」ということです。

決して真新しい概念ではなく、今までの流れの延長線上にある考え方です。決して難しいものではありません。学校教育におけるICT環境の導入、市内事業者におけるキャッシュレス決済の導入推進など、蕨市内においても少しずつDXが進められております。

市議会でも議論が行われています。皆様の生活は、もっと明るく快適なものになつていくでしょう。

### 広報広聴委員会

委員長  
委員  
副委員長  
委員

保谷 奈美 武  
宮下 奈美 武  
中野 たけゆき  
古川 たい子  
本田 てい子  
榎本 和孝  
前川 やすえ  
大石 圭子